

平成30年第2回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成30年2月14日(水) 午後4時00分

2. 招集場所 金成庁舎201会議室

3. 出席委員

1番	笠間八十公	委員	2番	白鳥正文	委員
3番	久我一仁	委員	4番	千葉みどり	委員

4. 説明のため出席した者

教育長	佐藤新一
部長	佐藤忠実
次長	白鳥嘉浩
次長	小野寺一浩
教育総務課長	入野美奈子
学校教育課長	高橋久悦
学校教育課副参事	渋谷哲也
社会教育課長	高橋一久
文化財保護課長	後藤孝義
教育研究センター所長	原吉宏

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐	鈴木健
----------	-----

6. 開 会

午後4時00分

教育総務課長 本日の出席者は、教育長及び委員4名の出席でございます。教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。

ただいまから平成30年第2回栗原市教育委員会定例会を開会いたします。

それでは、開会の挨拶を教育長が申し上げ、その後、教育長の進行で会議を行います。よろしく申し上げます。

7. あいさつ

佐藤教育長

皆様、改めまして、こんにちは。今日、平成30年第1回の栗原市議会が招集されまして、3月8日まで23日間の会期となります。その関係で、遅い時間になってしまいましたがご参集いただき感謝いたします。来週の18日は二十四節気の「雨水」です。雪から雨に変わる時期ですが、ここ栗原はまだ寒い日が続きます。三寒四温を繰り返しながら春へと向かってまいります。この時期は、温度変化が大きくなりますので、体調管理に気を付けて過ごしていきたいものです。

今、新聞やテレビは平昌五輪の話題で持ちきりで、銀メダル2個、銅メダル2個取ったと、日本選手の活躍が伝えられていますが、オリンピックという大舞台で力を出す選手とそうでな

い選手がいますが、それも含めてその選手の本当の実力なのだろうと思います。中でも高梨選手は、あの悪条件の中で2本ともきちっとそろえて銅メダル。彼女の現在の實力通りの結果を出すことが出来、みんなに感動を与えてくれました。自身が一番苦しい思いをしてきただろうに「たくさんの皆さんに支えてもらってメダルを取ることが出来ました。」という謙虚な姿勢がまた彼女の魅力で素晴らしいなと思いました。この後も期待される羽生選手が登場しますが、怪我から復帰した姿を見せて欲しいし、實力通りの滑りで金メダルを期待しているところです。

さて、昨年12月に平成28年度分の不登校児童生徒の出現率が発表されました。小学校では全国0.48%、宮城県0.52%、栗原市0.30%。中学校では全国3.01%、宮城県4.08%、栗原市3.53%ということでした。本市において小学校は出現率が低く好ましい傾向にありますが、中学校においては県よりは低いものの全国よりは高く、栗原市に限って言えば、ここ数年で最も高い出現率になっております。12月現在で3.01%なので若干下がるかもしれませんが、いずれにしても学校に行けない子どもたちが相当数いるので、不登校児童生徒を出さない取り組み、早期発見早期対応といった取り組みが今後も更に求められております。

先日、ある中学校の校内研修会に参加し性的マイノリティに関する話を聴く機会があつて、その中で不登校生徒を少なくするための一つとなり得ると思つたことがありました。同性に魅力を感じる、体と心の性が一致しない等の少数派の人たちは身の回りに相当数いて、偏見や周りから理解されないことからカミングアウトできずにいる。そういう人たちへの心無い性に関する言葉やいじめで傷つき不登校に陥っている。大まかに数字で言えば10代の同性に魅力を感じる人たちが3割程度、性同一性障害では5割を超える人たちが不登校に陥っているということが当事者からの意識調査で分かっているということでした。性的なマイノリティな生徒に対するきめ細かな配慮を行うことで、不登校に陥る子どもを救うことが出来る。また、不登校になっている生徒についても性的マイノリティが原因の一つではないかという視点を持つことで生徒理解のきっかけがつかめ、解消につながるのではないかと。そうすることで市内の生徒の不登校が少しでも減少につながればと思つております。

今日は、日程1から9までございますが、審議のほどよろしくお願い申し上げまして、あいさつに代えさせていただきます。

8. 前回教育委員会会議録の承認

佐藤教育長 はじめに、日程1、前回教育委員会会議録の承認についてでございます。

事務局に内容の説明を求めます。

事務局 平成30年1月24日、金成庁舎特別会議室において開催されました平成30年第1回栗原市教育委員会定例会でございますが、ご審議いただいた議案は「議案第1号 平成30年度栗原市教育基本方針について」を含む2議案でございますが、全て承認可決されております。

以上でございます。

佐藤教育長 説明が終わりました。この内容について、ご質問等はございませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 ご異議なしと認め、前回教育委員会会議録は説明のとおり承認することとします。

9. 教育委員会会議録署名委員の指名

佐藤教育長 日程2、教育委員会会議録署名委員の指名を行います。

例により議長から指名します。

3番の久我委員と4番の千葉委員にお願いいたします。

10. 教育長報告

佐藤教育長

次に、日程3、教育長報告を行います。

まず、1月定例会以降の対応事業ですが、詳細につきましては資料をご覧くださいと思います。主な事業ですが、気仙沼市と栗原市PTA連合会交流事業が1月27日に少年自然の家で行われました。1月30日には高齢者叙勲伝達式があり、一迫の齋藤和憲先生と若柳の小野寺敏先生が瑞宝双光章を受けられました。それから、1月31日に縣市町村教育委員と教育長の研修会があり、皆さんと行ってきております。2月7日にはくりはら大賞贈呈式がありましたが、これは日本一になった方に贈られる賞でございます。

次に、栗原地区生徒指導状況については、教育事務所で出している生徒指導だよりをご覧くださいと思います。長期欠席は高止まりの状況となっております。また、授業妨害等も資料のとおりでございます。なお、次回から市でまとめた資料を出したいと思います。それから、子どもたちのケガ等は7件ありましたが、学校を休んでいるケースはありません。教職員の交通事故等は追突3件、違反2件あり内1件は速度46km超過でした。

それから人事関係ですが、第3回人事ブロック会議が2月19日にあります。

次に、平成30年度入園・入学予定者数ですが、幼稚園323人、小学校481人（卒業499人）、中学校500人（卒業564人）となっております。また、市内小学生の市外中学校への進学は20人であります。それから、県立高校の前期試験の合格発表が2月8日にあり約4分の1が合格しており、私立も合わせると合格は3割であります。あとの7割は宮城後期と岩手の入試に挑むこととなります。

その他ですが、冒頭でも話したとおり定例議会が2月14日から3月8日までとなります。

以上で報告を終わります。何か、ご質問はありませんか。

白鳥委員

教職員のスピード違反ですが、免停は何日になるのですか。

小野寺次長

30日の免停ですが、講習を受けると1日に短縮されると思われれます。

白鳥委員

幼稚園の入園予定が323人とありますが、9園と3学年で割ると1ヶ所の一学年が約12人であり少ないのではないのでしょうか。

学校教育課長

323人というのは、継続を除きあくまでも新規入園の人数であります。

千葉委員

生徒のケガの中に自転車で転倒したケースが載っていますが、今年は雪が多く凍っている場所もありますが、自転車使用の制限とかはしているのでしょうか。

佐藤教育長

学校では制限はしておらず、各家庭等の判断になります。

ほかにご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長

ご質問がないようですので、これで教育長報告を終わります。

11. 専決処分報告

佐藤教育長

日程4専決処分報告です。(1)平成30年第1回栗原市議会定例会に提案する教育関係議案に対する意見について内容の説明をお願いします。

教育総務課長

議事日程の綴り、1ページをお開きください。専決処分報告、平成30年第1回栗原市議会定例会に提案された教育関係議案について、市長から意見を求められたが、平成30年2月5

日異議がない旨、専決処分したので報告する。平成30年2月14日提出、栗原市教育委員会教育長。議会提案する教育関係議案について「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、市長より教育委員会の意見を求められ、意義の無い旨、回答したものです。それでは、別冊の定例会資料1ページをご覧ください。教育関係議案は、第1号平成29年度栗原市一般会計補正予算、第12号平成30年度栗原市一般会計予算、第41号栗原市体育施設条例の一部を改正する条例についての3件であります。各議案の概要につきましては、資料のとおりであります。本日、2月議会の招集日でしたので、各議案につきましては、今後、審議されます。以上、説明を終わります。

佐藤教育長 説明が終わりました。ご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 ご質問がないようですので、専決処分報告を終わります。

12. 議事

佐藤教育長

次に、本日の日程のうち、日程5議案第3号栗原市奨学生選考委員会委員の人事について、日程6議案第4号要保護及び準要保護児童生徒の認定について、日程7議案第5号栗原市立学校の職員の人事についての3案件につきましては、個人情報を取り扱う案件でありますので、秘密会としてご審議いただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

「異議なし」の声あり

佐藤教育長 ご異議なしと認め、日程5から日程7までの3案件は、秘密会とします。

佐藤教育長

次に、日程8議案第6号栗原市立学校の管理に関する規則等の一部を改正する規則について内容の説明をお願いします。

学校教育課長

議案書8ページをお開き願います。議案第6号栗原市立学校の管理に関する規則等の一部を改正する規則について、栗原市立学校の管理に関する規則等の一部を改正する規則を次のように定める。平成30年2月14日提出、栗原市教育委員会教育長佐藤新一でございます。今回の改正につきましては、平成29年12月議会において、栗原市立学校設置条例の一部改正条例を提案し、小学校と中学校の中央病院分校が廃止されたことに伴い、関係規則の改正を行うものです。議案書9ページをお開き願います。栗原市立学校の管理に関する規則等の一部を改正する規則です。主な改正内容は、第1条として「栗原市立学校の管理に関する規則」について、「分校主任」の項目を削除、第2条として「栗原市立学校の通学及び通園区域に関する規則」について、別表中、宮野小学校栗原中央病院分校及び築館中学校栗原中央病院分校の削除、第3条として「栗原市立学校体育施設の開放に関する規則」について、「(分校を除く。)」を削除するものであります。それでは、議案書10ページの、規則新旧対照表をご覧ください。表の左が「改正案」、右側が「現行」の条文であります。第1条関係として、「栗原市立学校の管理に関する規則」の第20条の「分校主任」の項目を削除し、第21条中「前条」を「第19条」に改め、様式第12号中、「分校主任」の項を削除するものであります。第2条関係として、「栗原市立学校の通学及び通園区域に関する規則」の別表第1中、「宮野小学校栗原中央病院分校」の項を削除し、別表第2中、「築館中学校栗原中央病院分校」の項を削除するものであります。第3条関係として、「栗原市立学校体育施設の開放に関する規則」の第2条中、「(分校を除く。)」を削除するものであります。議案書9ページにお戻りいただきます。附則、施行期日を平成30年4月1日からとするものであります。以上、よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

佐藤教育長 説明が終わりました。議案について、ご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 ご質問がないようですので、原案のとおり可決してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐藤教育長 ご異議なしと認め、議案第6号栗原市立学校の管理に関する規則等の一部を改正する規則については、原案のとおり可決いたします。

次に、日程9議案第7号栗原市スポーツ推進計画の改訂について内容の説明をお願いします。

社会教育課長 議案書13ページをお開き願います。議案第7号栗原市スポーツ推進計画の改訂について、栗原市スポーツ推進審議会条例第2条第1項第1号の規定に基づき、栗原市スポーツ推進審議会会長から別紙のとおり答申されたので承認を求める。平成30年2月14日提出、栗原市教育委員会教育長。栗原市スポーツ推進計画の改訂について、平成29年12月27日に開催されました平成29年第12回栗原市教育委員会定例会において、栗原市スポーツ推進審議会に対する諮問についてご可決いただき、平成30年1月9日付けで同審議会に諮問いたしましたところ、1月30日に審議会が開催され、改訂について審議いただいた結果、議案書14ページのとおり同日付けで諮問いたしました改定に同意する旨の答申をいただきました。今回の主な改訂内容につきましては、国のスポーツ基本計画に合わせて、計画期間の延長を主な改訂要因としており、さらに、平成29年度からスタートしました「第2次栗原市総合計画」に基づき、現在の栗原市のスポーツ活動の現状を踏まえ施策等の見直しを行っております。お手元に配付の「スポーツ推進計画の改訂に関する資料」をご覧ください。A4横版の資料1では、今回のスポーツ推進計画の主な改訂内容を記載しております。A4縦版の資料2では、検討資料といたしまして、現行の計画から削除した内容を「見え消し」、追加した内容を「朱書き」で記載しております。A4縦版の資料3につきましては、資料2の修正内容を加味いたしまして、「改定案」として浄書し、挿し絵とアンケート結果等を追加した資料となっております。審議会から答申されました内容となっております。

それでは、資料2に沿って、主な改正点についてご説明いたします。はじめに、2ページをお開き願います。第1章「総論」、第2節「計画策定の背景」につきましては、今回の計画改訂にあわせた記述に変更しております。内容は、前段で、平成29年4月施行の「第二次栗原市総合計画」及び「栗原市教育基本方針」との関連について、次に、国の「第二期スポーツ基本計画」について、続いて2020年東京オリンピック・パラリンピックでの事前キャンプ誘致等について、まとめとして、スポーツ推進計画のこれまでの変遷と今回の改正について記載しております。続きまして3ページをお開き願います。第3節「計画の基本方針」(1)「計画の趣旨」の後段に記載しております4つの柱につきましては、第二次栗原市総合計画の基本計画に合わせ、それぞれ表現を改訂しております。次に4ページをお開き願います。(3)「計画の実施期間」につきましては、国のスポーツ基本計画を参酌とするため、目標年次を5年間延長し平成34年度までに改訂しております。続きまして、ページは振っておりませんが、4ページの次の第II章「スポーツ推進施策の展開」をご覧ください。第1節「生涯スポーツの推進」の各項目内容を再考し、(1)としておりました「総合型地域スポーツクラブの創設と育成」を(6)に変更し、(2)以降を順次繰り上げた構成に変更し、それぞれ現状を踏まえて内容を改訂しております。続きまして11ページからの第2節「競技スポーツの推進」につきましても、現状を踏まえて内容を改訂しておりますが、14ページ(4)「学校部活動との連携」につきましては、審議会に協議いただきましたご意見を参考に、新たに制定されました「部活動指

導員」の制度を導入するため、内容を改訂しております。続きまして、16ページをお開き願います。後段になりますが、第3節(3)の「団体の組織強化と育成支援」につきましては、栗原市体育協会並びにスポーツ少年団本部は組織及び体制が確立され、目標が達成されていること、また、スポーツボランティアにつきましては、第4節で新たに掲載することに修正しておりますことから、全文を削除しております。なお、17ページ(5)「スポーツに関する情報の収集及び提供」につきましては、新たに18ページ以降の第4節で掲載することに修正しております。続きまして、18ページをお開き願います。第4節の「スポーツ推進事業の在り方と行政のかかわり」につきましては、自治会やコミュニティ組織が確立され、その目標が達成できたことから、内容を「スポーツに親しむ環境づくりの推進」に変更し、第1項を「スポーツに関する情報の収集及び提供」、第2項「スポーツボランティア活動の推進」、第3項では、これまでの推進や計画から実践に転換するため「スポーツイベント等の開催」とし、第4項で現在市の重要施策のひとつであります「東京オリンピック事前キャンプ誘致に向けた取り組み」を盛り込み修正しております。なお、23ページ以降は、アンケート調査の回答内容や資料編を掲載し、改訂する推進計画案としております。以上、よろしくご審議頂きますようお願いいたします。

佐藤教育長
笠間委員

説明が終わりました。議案について、ご質問ありませんか。

1ページの第1節スポーツの意義の最初の部分ですが、文章が長過ぎて分かりづらいので途中で1回切った方がいいと思います。次に同じページの中段に「そう快感や達成感、連帯感などの」とありますが、何故、そう快感の「そう」だけが平仮名なのでしょう。それから、3ページの中段に～「する」楽しさ・「みる」楽しさ・「ささえる」楽しさ～とありますが、23ページの(5)の③に「観る」と漢字になっていますので、統一しなくていいのでしょうか。また、2ページの中段よりちょっと下に「事前キャンプ誘致や競技力の向上」とありますが、「や」の前が一つの言葉になっているので、「や」の後ろも「競技力向上」と一つの言葉にした方がいいのではないかと思います。

社会教育課長

まず、文章が長いというご指摘ですが、途中で1回切るように修正したいと思います。そう快感の「そう」も確認した上で漢字に合わせます。それから、「競技力の向上」は「競技力向上」に修正いたします。

笠間委員

次に、7ページ(3)成年スポーツの現状と課題に「ペタンクやグラウンドゴルフが盛んに行われ」とありますが、どう考えてもこの年齢層がペタンクやグラウンドゴルフを盛んにしているようには思えないのですが、いかがでしょうか。

それから、8ページ(4)高齢者スポーツの現状と課題のところ、競技スポーツをすごく強調しているように感じるのと競技スポーツとは何を指しているのかははっきりしないのと、さらに、これだけ「競技」と標記していながら、到達目標には「競技」という言葉が出てこないのは矛盾していないでしょうか。逆に太極拳やヨガなど他にもたくさんありますが、競技目的ではない方が多いのではないのでしょうか。

社会教育課長
佐藤部長

成年スポーツのところは確認いたします。

高齢者スポーツの部分ですが、健康維持だけではなく競技スポーツという面でも課題があるのではないかという意味であります。よって、到達目標を検討したいと思います。

笠間委員

11ページの第2節競技スポーツの推進のところ「オリンピックで活躍する姿は多くの市民に夢や感動を与えてくれます。」の後に「このように最高の競技スポーツの素晴らしさを体験するためには」とありますが、文章のつながりを考えると、ここでは「このような」が適切だ

と思います。

社会教育課長 ご指摘、ありがとうございます。修正したいと思います。

白鳥次長 その他もっとあるかと思いますが、お気づきになった点は別紙にご記入の上、提出をお願いしたいと思います。

佐藤教育長 それでは、文言等の修正は入ると思いますが、大方のところは原案のとおり可決してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐藤教育長 ご異議なしと認め、議案第7号栗原市スポーツ推進計画の改訂については、承認といたします。

13. その他

(1) 各課報告

佐藤教育長 本日の日程が終了しましたので、これより各課報告事項に入ります。事務局に報告を求めます。

学校教育課長 定例会資料の67ページをお開きください。「平成29年度市内幼稚園、小・中学校卒業(園)式日程についてであります。今年度も、3月9日(金)から17日(土)まで、一覧表のとおり開催されます。委員さん方のご出席のお願いについて、事前に確認させていただいており、2回ご出席いただく委員さんもおりますが、どうぞよろしくお願ひいたします。学校教育課からは、以上です。

社会教育課長 68ページをお開き下さい。まずはじめに、第11回栗原市写真展が2月24日から3月4日まで開催されます。展示されるのは、市内で撮影した自然、風景、動物、植物、人物、祭りなどの写真でございます。次に、第19回白鳥省吾賞表彰式ですが、2月25日(日)午後1時30分から栗原文化会館2階大研修室で行われます。以上でございます。

佐藤教育長 ただいまの報告にご質問等ありますか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 それでは、各課報告を終了します。

14. 閉会

教育総務課長 以上をもちまして、平成30年第2回栗原市教育委員会定例会を閉会致します。

午後5時30分

15. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

議案第3号 栗原市奨学生選考委員会委員の人事について

議案第4号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

議案第5号 栗原市立学校の職員の人事について

議案第6号 栗原市立学校の管理に関する規則等の一部を改正する規則について

議案第7号 栗原市スポーツ推進計画の改訂について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

平成30年3月22日

会議録署名委員 _____

// _____